

2. 火山の概況

(平成 16 年 10 月 21 日 ~ 平成 16 年 10 月 27 日)

雌阿寒岳、十勝岳及び樽前山では火口の高温状態が続いている。

浅間山では 28 日(期間外)にごく小規模な噴火があった。火山活動度レベル(以下レベルと記載)は 3。

三宅島では噴煙活動が継続した。

須美寿島では変色水が確認された。

阿蘇山では熱的な活動のやや活発な状態が続いている。レベルは 2。

霧島山の御鉢の噴気活動はやや活発な状態が続いている。

薩摩硫黄島では降灰があった。

諏訪之瀬島では爆発があった。

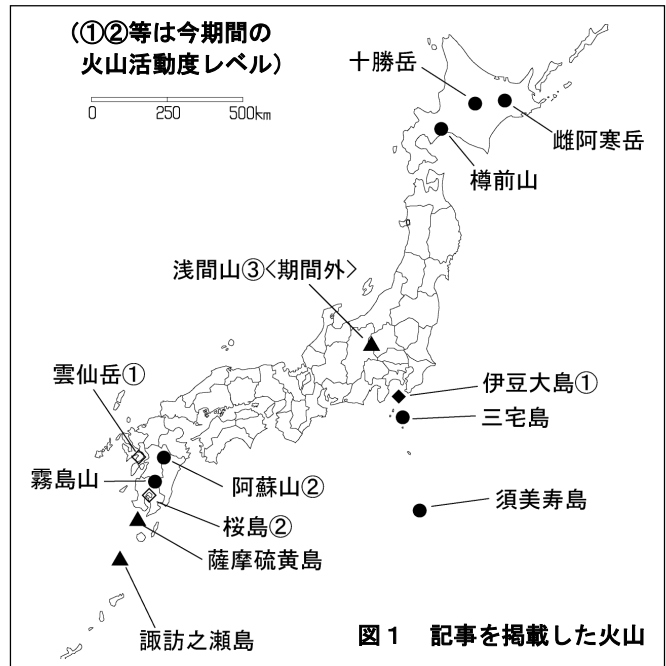


図 1 記事を掲載した火山

表 1 最近 1 か月に記事を掲載した火山

号	対象期間	浅間山		伊豆大島		阿蘇山		雲仙岳		桜島		雌阿寒岳	十勝岳	樽前山	三宅島	須美寿島	伊豆大島	西之島	福徳岡ノ場	霧島山	薩摩硫黄島	諏訪之瀬島	
		レベル	記号	レベル	記号	レベル	記号	レベル	記号	レベル	記号												
45	10/28-11/3		▲																				
44	10/21-10/27	③	●	①	◆	②	●	①	◇	②	◇	●	●	●	●	●				●	▲	▲	
43	10/14-10/20	③	▲	①	●	②	●	①	◇	②	◇	●	●	●	●					●			
42	10/7-10/13	③	▲	①	◇	②	●	①	◇	②	◇	●	●	●	●		●	●	●	●	◆	◆	
41	9/30-10/6	③	▲	①	◇	②	●	①	◇	②	◇	●	●	●	●					●	▲	▲	
40	9/23-9/29	③	▲	①	◇	②	●	①	◇	②	◇				●					●	▲	▲	

注 1 記号の意味

- ▲: 噴火した火山
- : 活動が活発な状態にあるか、もしくは観測データ等に变化があった火山
- ◆: 前期間まで▲や●で掲載し、その後の状況等を掲載した火山
- ◇: その他記事を掲載した火山
- ①②等の丸付き数字: 火山活動度レベル

注 2 本文の火山名の後ろの[噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等]は、变化があった観測データ項目を示す。

● 雌阿寒岳 [熱]

ポンマチネシリ 96-1 火口は、高温の状態が観測された 10 月 1 日の調査観測時に比べ噴煙の状況に変化はなく、今期間も高温の状態が続いていたと推定される。

● 十勝岳 [噴煙・熱]

62-2 火口は噴煙活動の活発な状態が続いており、高温の状態が観測された 9 月 12 日の調査観測時に比べ噴煙の状況に変化はなく、今期間も高温の状態が続いていたと推定される。遠望カメラによる噴煙の高さは火口縁上おおむね 200m で推移した。

● 樽前山 [熱]

25 日に行った調査観測では、赤外放射温度計による A 火口の最高温度は約 620℃(前回 10 月 15 日の観測では約 610℃)で高温の状態が続いていた。B 噴気孔群は、高温の状態が観測された 10 月 14 日の調査観測時に比べ噴煙の状況に変化はなく、今期間も高温の状態が続いていたと推定される。

▲ 浅間山 [噴火・噴煙・火映・地震・微動] レベル3 (山頂火口で小～中噴火の可能性) <期間外の記述を含む>

期間中噴火は観測されなかったが、期間外の28日04時24分頃にごく小規模な噴火が発生し、灰白色の噴煙が火口縁上400mまで上がり、南東に流れるのが観測された。

白色噴煙は山頂火口から連続的に噴出しており、最高で火口縁上300mまで上がった。21日～24日の夜間には高感度カメラリでごく弱い火映現象がみられた。振幅の小さい火山性地震の発生回数は1日あたり55～96回、火山性微動の発生回数は2～6回で、引き続きやや多い状態であった。地殻変動観測には特に顕著な変化はみられなかった。

また、28日(期間外)午前中に、長野県の協力により気象庁と東京大学地震研究所が上空から火口内の観測を実施した。噴煙のため火口底全体の様子は確認できなかったが、火口底は中央に向かって低くなっており、全体的に前回の観測時(10月1日)より低くなっていると推定される。白色の噴気が火口底全体から活発に噴出しており、噴気孔の周りには硫黄昇華物とみられる黄色い付着物が確認された。赤外カメラによる火口内の最高温度は375℃で、前回の観測時(10月1日)の517℃に比べ低下していた。

1) 国土交通省関東地方整備局利根川砂防事務所が山麓に設置。

◆ 伊豆大島 レベル1 (静穏な火山活動)

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなかった。

● 三宅島 [噴煙・地震]

白色噴煙は山頂火口から連続的に噴出しており、最高で火口縁上700mまで上がった。

振幅の小さいやや低周波の地震は1日あたり5～63回観測された。22日06時～08時には43回とややまとまって発生したが、その他の観測データに特段の異常な変化はみられなかった。

● 須美寿島 [変色水]

海上保安庁が25日に行った上空からの調査により、須美寿島の北端付近から北北西にのびる幅約100m、長さ約300mの緑色変色水が確認された。須美寿島の周辺海域において変色水が確認されたのは、2003年11月4日の海上保安庁の調査以来である。

● 阿蘇山 [熱・噴湯現象・微動] レベル2 (やや活発な火山活動)

21日に阿蘇山測候所が行った現地観測によると、中岳第一火口の状況は、湯だまりの色は灰緑色に変わり(前期間は灰白色)、量は約8割に増加(前期間は約4割)、表面温度の最高は68℃(前期間は71℃)で、火口壁の最高温度は169℃と依然高温であった(前期間は136℃)。湯だまり量が増加したのは10月18日(期間外)～21日の降水の影響と考えられる。湯だまりの中央、西及び南西側で弱い噴湯現象があった。

噴煙は白色で、噴煙の高さの最高は火口縁上200m(前期間300m)であった。

孤立型微動の発生回数は423回であった(前期間は447回)。また、継続時間の短い微動が25日に1回発生した。地殻変動等その他の観測データには特段の変化はなかった。

◇ 雲仙岳 レベル1 (静穏な火山活動)

地震活動、噴煙活動とも静穏であった。その他の観測データにも特段の変化はなかった。

● 霧島山 [噴気]

御鉢火口の噴気活動はやや活発な状態が続いている。23～25日及び27日に時々噴気が監視カメラで観測され、その最高は火口縁上200mであった。

◇ 桜島 レベル2 (比較的静穏な噴火活動)

期間中、噴火は発生しなかった(前期間もなし)。噴煙活動も低調で、鹿児島地方気象台(南岳の西南西約11km)で降灰は観測されなかった(前期間もなし)。

▲ 薩摩硫黄島 [降灰・微動]

三島村役場硫黄島出張所によると、25 日朝に集落（硫黄岳の西南西約 3 km）で降灰があった。また、26 日に連続的な火山性微動が発生した。

▲ 諏訪之瀬島 [爆発・降灰・微動]

爆発的噴火が 23 日に 4 回発生した。爆発的噴火が発生したのは 7 月 5 日以来である。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、23 日朝に集落（御岳の南南西約 4 km）で多量の降灰があった。また、22～24 日及び 26 日に連続的な火山性微動が発生した。

表 2 火山情報発表状況

火山名	情報の種類及び号数	発表日時	概要
浅間山	火山観測情報第 107 号	21 日 10:00	当日 00 時～15 時もしくは前日 15 時～当日 09 時の活動状況（噴火はなし）。レベルは 3。
	火山観測情報第 108 号	21 日 16:00	
	火山観測情報第 109 号	22 日 10:00	21 日 15 時～22 日 09 時の活動状況（噴火はなし、微弱な火映を観測）。レベルは 3。
	火山観測情報第 110 号	22 日 16:00	当日 00 時～15 時もしくは前日 15 時～当日 09 時の活動状況（噴火はなし）。レベルは 3。
	火山観測情報第 111 号	23 日 10:00	
	火山観測情報第 112 号	23 日 16:00	
	火山観測情報第 113 号	24 日 10:00	23 日 15 時～24 日 09 時の活動状況（噴火はなし、微弱な火映を観測）。レベルは 3。
	火山観測情報第 114 号	24 日 16:00	当日 00 時～15 時もしくは前日 15 時～当日 09 時の活動状況（噴火はなし）。レベルは 3。
	火山観測情報第 115 号	25 日 10:00	
	火山観測情報第 116 号	25 日 16:00	
	火山観測情報第 117 号	26 日 10:00	
	火山観測情報第 118 号	26 日 16:00	
	火山観測情報第 119 号	26 日 17:30	浅間山の火山活動に関する火山噴火予知連絡会統一見解。レベルは 3。
	火山観測情報第 120 号	27 日 10:00	当日 00 時～15 時もしくは前日 15 時～当日 09 時の活動状況（噴火はなし）。レベルは 3。
火山観測情報第 121 号	27 日 16:00		
三宅島	火山観測情報第 587 号 ↓（1 日 2 回発表）	21 日 09:30 ↓	活動経過ほか（噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・火山ガスの移動予想）。
	火山観測情報第 601 号	27 日 16:30	
	火山観測情報第 599 号	26 日 17:30	第 99 回火山噴火予知連絡会における三宅島の火山活動に関する検討結果。
阿蘇山	火山観測情報第 51 号	22 日 11:00	火山活動は引き続きやや活発（湯だまりの高温状態継続、噴湯現象あり、降雨により湯量が約 8 割に増加）。レベルは 2。
諏訪之瀬島	火山観測情報第 9 号	23 日 09:40	火山活動やや活発（爆発的噴火 4 回発生、集落で降灰）。
	火山観測情報第 10 号	25 日 11:30	火山活動は収まってきている。